

社会資本総合整備計画

平成28年 3月16日

計画の名称	勝山市における快適で安心安全な生活空間の確保（防災・安全）										重点計画の該当							
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）					交付対象					勝山市							
計画の目標	下水道整備を行い、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																		
①H32年度末までに改築が必要となる処理場施設の改築率を100%にする。 ②H32年度末までに耐震補強が必要となる処理場施設の耐震化を100%にする。 ③H32年度末までに整備が必要となる大蓮寺川排水区三谷川流域のバイパス水路、現川の整備を行い、10年確立降雨強度（48mm/Hr）への対応を平成30年度末までに40%、平成32年度末迄に100%にする。																		
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考					
										当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)						
①H32年度末までに改築が必要となる処理場施設の改築率 改築済み処理場施設数（箇所）／H32末までに改築が必要な処理場施設数（1箇所）										0.0%	0.0%	100.0%						
②H32年度末までに耐震補強が必要となる処理場施設の補強率 耐震補強済み処理場施設数（箇所）／H32末までに耐震補強が必要な処理場施設数（1箇所）										0.0%	0.0%	100.0%						
③H32年度末までに整備が必要となる大蓮寺川排水区三谷川流域のバイパス水路、現川の整備率 整備済み延長（m）／整備すべき延長（1,100m）										0.0%	40.0%	100.0%						
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		1,536百万円	A	1,536百万円	B	－	C	－	D	－	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C+D）		0.0%			
交付対象事業																		
A1 下水道事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
1-A1-1	下水道	一般	勝山市	直接	－	処理場	改築	勝山浄化センター	水処理・送風機・汚泥処理電気設備改築、中央監視制御設備改築、計装設備改築、管理棟・機械棟建築機械設備、建築電気設備改築建築設備改築	勝山市	H28	H29	H30	H31	H32	375	策定済	長寿命化
1-A1-2	下水道	一般	勝山市	直接	－	処理場	耐震	勝山浄化センター	耐震補強工事	勝山市						110	－	
1-A1-3	下水道	一般	勝山市	直接	－	雨水	新設	大蓮寺川排水区（浸水対策）	バイパス水路等	勝山市						564	－	
1-A1-4	下水道	一般	勝山市	直接	－	処理場	改築	勝山浄化センター	水処理・汚泥処理設備改築、水処理・送風機・汚泥処理電気設備改築、計装設備改築、管理棟・機械棟建築機械設備、建築電気設備改築土木・建築設備改築、長寿命化計画策定	勝山市						487	未策定	長寿命化
合計																1,536	－	
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
合計																		
C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
合計																		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者		要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	160.0				
計画別流用 増△減額 (b)	42.5				
交付額 (c = a + b)	202.5				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	174.5				
翌年度繰越額 (f)	28.0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c + d - e - f)	0				
未契約繰越＋不要率 (h = (g + h) / (c + d))	0%				
未契約繰越＋不要率が10%を超えている 場合その理由	—				

※平成28年度以降の各年度の決算額を記載。